

2015年度上半期(4~9月)の 経営概況と下半期の課題



協会職責者会議 (2015.10.31 TKPガーデンシティ仙台 アエル21F) であいさつする今田理事長

厚生協会だより

2015年11月21日
第 334 号

発行
公益財団法人
宮城厚生協会
〒985-0835
宮城県多賀城市下馬
二丁目13番7号
TEL 022-361-1113
FAX 022-361-1124
発行人：横山 公樹



2015年度なんとしても黒字化めざし、
上半期の前進面をさらに伸ばして下半期も
全力で取り組みましょう！

専務理事 横山 公樹

はじめに

診療報酬改定の動向

厚生労働省は11月4日、厚生労働大臣の諮問機関で2年に1回、診療報酬の点数(価格)を決める中医協(中央社会保険医療協議会)に対し、「医療経済実態調査」の結果を報告しました。この報告書は2016年度診療報酬改定の基礎資料とされます。

報告では、前回診療報酬改定(2014年度)を前後する2年間の損益(利益)状況の比較で、一般病院全体で1.4ポイント悪化し、平均損益率はマイナス3.1%と赤字幅が拡大しています。

一般病院は2006年度から赤字に転落していますが、2014年4月の診療報酬引き下げと同時に行なわれた消費税増税(5%→8%)による負担増加が経営難に拍車をかけ、全国の病院経営が厳しい局面にあることが示されています。

憲法を守る政治の実現を

いま2016年度診療報酬改定に対して、財務省の財政

制度等審議会は2015年度介護報酬マイナス改定に続く「診療報酬本体の大幅なマイナス改定」へと圧力を強めています。財務省筋では「マイナス6%」とも喧伝しており、こんなことを許すと現に進んでいる医療・介護崩壊はいつそう深刻になります。

私たちは、医療・介護制度改悪をやめさせ、診療報酬引き上げを求めます。

憲法を踏みじり、社会保障費抑制の一方で軍事費増額を強める「違憲」政治を転換させなければなりません。

先の宮城県議会選挙の大きな変化を、来年7月の参議院議員任期満了に伴う国政選挙での大きなうねりにして、憲法を守る政治を実現させましょう。

一般病院の損益率(報告書から抜粋)

	2013年度 → 2014年度(変化)	
医療法人	2.1%	→ 2.0%(↓)
国立	3.3%	→ ▲0.3%(↓)
公立	▲8.3%	→ ▲11.3%(↓)
全体	▲1.7%	→ ▲3.1%(↓)

宮城厚生協会の2015年度上半期(4月～9月)は、前期からの各事業所の取り組みを反映し、法人全体で3億62百万円の収益増加(伸び率104.9%)を実現しています。2014年度診療報酬引き下げ(実質▲1.26%)、2015年度介護報酬引き下げ(実質▲4.48%)と相次いで医療・介護の仕組みや点数(価格)が切り下げられているなかでの収益増加は、それぞれの事業所の努力

上半期経営の特徴
大きく増収・増益となるも、黒字化には届かず



坂総合病院救急病棟キックオフミーティングの様子



七ヶ浜仮設住宅炊き出し交流

が反映しています。一方で、費用の増加も大きく、前期から2億70百万円増加(伸び率103.5%)となっており、費用管理面で具体的な成果をつくり出すことが焦眉の課題です。

上半期は、入院収益での増加やそのための病床稼働や医療活動指標などの改善を通して、事業収益77億85百万円まで収益規模を伸ばしたものの、事業費用は79億61百万円となり、事業損益▲1億76百万円、経常損益▲1億89百万円にとどまっています。

経常損益は、前期から72百万円ほど改善しましたが、予算計画には21百万円未

達成です。下半期は改善してきた内容をさらに伸ばし、年度決算での黒字化をめざします。

下半期重点課題は増収と費用管理の実績をつくり年度決算の黒字化を！併せて、公益寄付金の募集強化へ！

下半期の重点は、事業収益の予算超過をめざしながら費用管理に取り組み、安定した財務状況を確保することです。

現在、理事会は①設備投資の一時凍結、②欠員不補充、③人員増は事業所・部門毎に検証、④時間外勤務実態の改善、⑤職場での費用削減活動の強化に取り組んでいます。

そして公益事業を安定し支えるために「公益寄付金」募集活動を強めます。これは公益法人に寄付をした個人や法人に、税制上の優遇処置が与えられています。

- ・寄付をした個人には、主に「所得税」、「個人住民税」、「相続税」での優遇。
- ・寄付をした法人には、主に「法人税」での優遇。

【上半期の経営成績】

(単位：百万円)

	実績	予算比	前期比
事業収益	7,785	△10	+362
うち入院	4,441	37	+269
外来	2,148	△19	+25
介護	804	△21	+56
事業費用	7,961	13	+270
うち人件費	5,089	16	+111
材料費	878	31	+65
委託費	609	△0	+21
経費	750	△41	+9
減価償却費	405	0	+49
リース料	39	1	+3
支払消費税	191	6	+12
事業損益	△176	△23	+92
経常損益	△189	△21	+72

改めて説明の機会・ページ等を設けますので、ご協力をお願いいたします。

今後、2016年4月・診療報酬改定、2017年4月・消費税増税、2018年4月・診療報酬と介護報酬の同時改定へと事業環境は年々厳しさを増していきます。

医療・福祉事業で社会に貢献する力をつけなければなりません。その方向性を示す中長期事業構想を策定し、それぞれの事業所の役割を明確にしていきます。

【事業所別 経常損益比較】

(単位：百万円)

事業所	坂合計	長町	古川	泉	診療所	歯科群	訪問群	事務局	合計
上半期	△91	△48	△2	△39	△48	9	22	9	△189
対予算	△35	41	△5	△37	△13	6	11	10	△21
対前年	+40	+52	+10	△41	△31	+7	+25	+10	+72

第24回仙台南健康友の会

前日までの雨もあがり格好のまつり日和。蛸薬師境内と長町病院北棟で開催されました。オー

プニングは地元長町中学校吹奏楽部の演奏。サークルやフ

ロックの出し物、学生さんの「クロップマジック」やアカペラなどステージは続きました。そして、初登場「仙台の歌姫」こと山田祥子さん(太白区出身・在住)が、情感あふれる素晴らしい歌唱を披露してくれました。フィナーレはチャリディングサークル・クラップスの子どもたちの躍動感あふれるダンス。健康相談コーナーや子どもコーナーもたくさんの方でにぎわいました。この成功を受け、「友の会組織強化・発展月間」に結びつけていきます。

9月27日
1000名超

東北アカペラ

サークル「パリオス」



青空もちつき

第28回大崎健康福祉友の会古川支部

晴天に恵まれ病院駐車場にて盛大に開催。オープニングは、今年も元氣いっぱい「二小ソーラン」。記念講演は、「日本を戦争する国にしてはいけない」と題し、みやぎ憲法9条の会事務局長の板垣之未生氏がお話し、安保法制の本質、日本の安全保障は軍事力強化でなく、憲法9条による「非戦の信用力」を生かした平和外交で!と強調されました。藤裕会の皆さんのすばらしい三味線演奏や民謡がありました。午後は古川民族芸能の会による「太鼓演奏」で開幕。お楽しみ演芸発表会では熱のこもった数々の演技に会場は大いに盛り上がりしました。友の会と地域との結びつきが広がったすばらしいまつりになりました。

たくさんの方の参加者



会員さん発表のたますだれ



10月4日
1000名超

第19回泉病院友の会

晴れあがった青空の下、賀茂神社駐車場で開催。迫力ある「長命太鼓」の演武で始まり、日頃の練習の成果を発揮した民謡や童謡・日本舞踊が続きました。10年以上も腹話術のボランティアで活躍しているスマイリーチバさんの人形と一体となった演技に惜しみない声援が贈られました。泉館山高校吹奏楽部の若々しい演奏には盛大なアンコールも。大抽選会で、1等賞当選者(1万円の商品券)は、「この時期の1万円は本当に助かります」と生活感あふれる喜びを語りました。今回は、例年以上に多くの職員が参加し、また資金的援助もあり、買い物券つきの入場券にし、券の普及も参加者も昨年より増えました。



スマイリーチバさんの腹話術



泉館山高校吹奏楽部

10月4日
約1100名

友の会健康まつり
各地域で大盛況!

第37回みやぎ東部健康福祉友の会

名称変更後、塩釜ガス体育館で初開催。まずはキッズチャタース「クラップス」のかわいいダンス。東北大「バリロス」のアカペラ、友の会民謡サークル、東北大星陵アンサンブルと続きました。昼は、来場者も加わり「友の会音頭」など踊り、締めは「うねん座」の勇壮な「太鼓」。そして大抽選会。展示コーナーでは作品に見入り体験コーナーも多くの人が、フリマも売れゆき好調。

健康コーナーではあちこちで行列ができ、運動コーナーではストレッチ体操で気持ちよく体を動かしました。こども薬剤師体験やぴつこ広場もにぎやか。模擬店も完売続出。『来年も楽しみにしています。』という声も多くなりました。



盛り上がる会場



満員状態の健康コーナー

10月4日
2000名

第10回大崎健康福祉友の会遠田支部

本小牛田コミュニティセンターで開催。記念講演は「認知症の理解と対応」。講師は阿部育美さん（坂病院認知症認定看護師）。加齢現象の物忘れと認知症の違い、症状や治療法、支援、接し方、予防など分かりやすく話していただきました。特別出演は、小牛田中学校吹奏楽部の演奏。昼食休憩はどの模擬店も大賑わいで完売続出。午後は会員さんの楽しい演芸発表。最後は大抽選会。健康チェック



認知症講演

10月11日
450名

第21回仙台錦町診療所健康まつり

今年もKKRホテル仙台を会場に開催。恒例の講演は齋藤所長の「冬のウイルス感染症」と題したお話で役に立つと好評で多くの人が体験され担当職員も休みなしの盛況ぶりでした。ハンドクラフトコーナーも好評でした。午後の幕開けは「青葉和九輪来」のすずめ踊り、太鼓やお囃子に合わせて踊る子雀たちに会場から大きな拍手が。歌や演奏、詩吟や体操など盛りだくさんの内容で、最後の大抽選会でさらに盛り上げました。当日、地域に配布したチラシを見て来場した方が友の会に入会され、月間の取り組みに弾みのついた1日になりました。



齋藤所長が講演



参加者もいっしょに気持ちよく体操しました

10月18日
80余名

第16回くりはら健康福祉友の会

「雨にもまけず、風にもまけず」。秋の好天が続いて安心して当日を迎えましたが、何と朝から強風、時雨の中での開催となりました。予定していた2張りのテントは、比較的風の弱い場所に移動して芋煮の準備をしました。外で予定していた人気のバザーも急遽待合室に移動というバタバタでした。屋内ステー



たバザー。よりしました

10月25日
350名

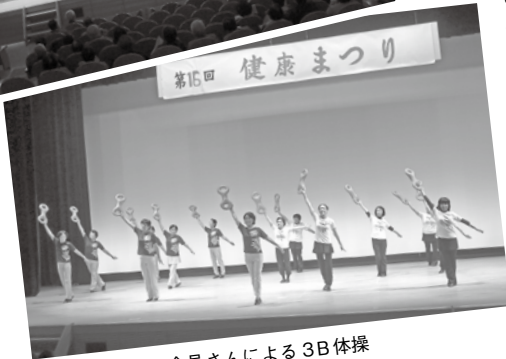
第16回大崎健康福祉友の会加美支部

やくらい文化センターで開催。オープニングは中新田地区多田川太鼓の演奏。記念講演は「地域で支える認知症」と題して今田隆先生がお話しました。「認知症」の方を地域で支えることの重要性や予防について解り易く話されました。特別出演は、こばと幼稚園児の虎舞と翔彩綺羅菜さんの踊り。特別企画として、猪股洋文加美町長が「指定廃棄物最終処分場白紙撤回」に向けた町の考え方を理路整然と話されました。第2部は

会員によるお楽しみ発表会。歌も踊りもプロ顔負けの出来栄。えで会場からは拍手喝采。「い



勇壮な多田川太鼓



会員さんによる3B体操

10月18日
450名

午後からはわらび座の方の独唱に合せて踊る方も。最後は「お楽しみ抽選会」。地元のおいしい食材に感謝しながら、笑顔あふれる「健康まつり」でした。



フラワーアレンジコーナー



元気いっぱいのかわいい「すずめ踊り」

11月1日
330名

第14回若林健康友の会

六郷市民センターで開催。オープニングは地元「六郷すずめ」電々平和で安全な未来を子供達のために。講演は「脱原発と市民共同発」が話しました。健康コーナーは「骨密度測定」をテーマに「骨密度測定」「健康相談」味から始めた「ハンドマッサージ」を行いました。昨年早坂看護師の「笑つヨガ」も会場いっばい笑いが溢れました。毎年恒例の「無料の激うまとん汁」も大好評。

コーナーも大盛況。展示コーナーも素晴らしい作品に彩られ、多くの方が見入っていました。今回は10回記念として参加者全員に記念品（LEDライト付きボールペン）が贈呈されました。来年も元気で会いしましょう。



模擬店は完売続出

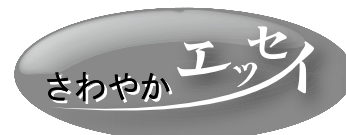


好評だった認知

ジでは地元の芸達者な皆さんの歌や踊りなどが披露されました。今年の特徴は、初めての参加者が多かったことで、当日券は60人近くになりました。また、職員の所属するグループの二胡演奏などもあり、まつりに文化的な華をそえていただきました。



雨のため待合室で行われ
34000円の売り上げにな



わたしと日本舞踊

長町病院相談室 社会福祉士 村上 華帆



◇出会いから17年

私が日本舞踊を習い始めたのは6歳の時、今年で17年目になります。きっかけは地元のお祭りでした。小さい頃から踊ることが好きで、飽きることなく家族に自作自演の踊りを披露したりしていたそうです。今年、家元先生からお名前を頂き、名取りとなり、いつかは…と思っていた夢が叶いました。頂いた名前に恥じないように、もっと大きな舞台に立てるように、これからも好きな踊りを続けていきたいと思っています。



写真右が8歳の私

◇わたしを表現できる舞台

私の出身である陸前高田市で開催される市民芸術祭に毎年参加しています。今年も11月末の芸術祭に向けてお稽古中です。今回は母と妹と親子3人で舞台に立ちます。

芸術祭の他にもボランティアとして地元の介護老人保健施設を訪問して利用者の方々と一緒に踊ったこともあり、さまざまな経験をさせてもらっています。今、こうして医療・福祉の仕事に携わっていることも何かの縁なのかなと感じます。



左から母、私、妹

◇新たな嬉しい出会い

ある患者さんとお話をしていると、なんと、趣味は日本舞踊とのこと。「私も習っているんですよ」と言ったら、「あら! そうなの? 私○○流なの! あなたは?」「踊りは礼儀作法も身に付くし、背筋もシャキッとすするしいわよね～」と嬉しそうに話してくれました。共通の話題で話も弾み、こんな嬉しい出会いがありました。

宮城厚生協会からのお知らせ

◇建設基金の特典が終了します。

- ・人間ドック等の特典は2015年9月末をもって終了となります。

◇公益事業を支えるためみなさんのご協力をお願いします。

- ・協同基金（無利息で特典はありません）
- ・寄付金（税制上の優遇があります）

